

## 平成24年度第4回指定管理者選定評価委員会会議概要

- 1 対象施設 青森市油川市民センター
- 2 開催日時 平成25年1月29日(火) 13:00~15:25
- 3 開催場所 青森市役所第3庁舎1階会議室B
- 4 出席者
  - (1) 選定評価委員 委員長 工藤 清泰(市長公室理事)  
副委員長 鈴木 裕司(総務部次長)  
委員 増田 一(企画財政部次長)  
委員 相馬 政人(市民生活部次長)  
委員 成田 一二三(教育委員会事務局次長)  
委員 池田 享誉(青森公立大学准教授)  
委員 鈴木 彰夫(東北税理士会青森支部)
  - (2) 施設所管課(事務局) 中央市民センター 館長 今 牧彦  
主幹 白取 範泰
  - (3) 制度所管課 市民政策課 参事 相馬 紳一郎  
主幹 福島 清裕  
主事 田中 浩司
- 5 議題 指定管理者候補者選定に係る審査
- 6 会議概要

最初に委員長より、1月24日に開催された委員会においては、事務局から応募を辞退した油川市民センター管理運営協議会が、今回の応募に至った経緯の説明があり、その中で、指定管理料の非精算方式などについて委員から様々な意見が出て、時間の都合で申請書類の審査に入らないまま終了したが、このことについて会議終了後に確認したところ、非精算方式の選択の適否については、市が判断すべき事項であり、既に市内部で意思決定がなされていることから、委員会において審議いただくものではないとのことであるので、各委員から出されたご意見については、今後の詳細な制度設計において十分参考とすることとし、本日の委員会は油川市民センター管理運営協議会からの申請内容についての審査を行うこととしたいとの提案が出され、委員から異議なく了承された。

また、公正・公平性の確保のために、施設所管課の担当次長は採点の審議には参加せず、事務局として参加していただく旨の意見が出され、委員から異議なく了承された。  
(成田委員は事務局として参加)

### (1) 応募資格

事務局より、応募団体が応募資格の要件を満たしていることを確認し、その内容を報告した。

委員：応募要項の資格に地元の全ての町会を構成員とするとあるが、表現がおかしくないですか。

事務局：次回以降の要項作成の際にこの部分について整理をしていきます。

## (2) 選定基準による審査

### 【収支計画】

事務局より、選定基準、市の水準、審査の着眼点、応募団体の申請内容を説明。

委員：教育委員会で作った積算基礎に時間外勤務手当はないと考えていいのですか。

事務局：基準額を作る段階では、その設計はなされていません。

委員：基本的には時間外勤務はさせないという考えが根底にあるのですか。

事務局：勤務時間については、必要な業務量に応じて管理運営協議会が人員を配置して運営することになっています。

委員：積算の基礎が正しいというのは証明できるのですか。きちんとした設計をしていますと言えますか。

委員：今の質問は、人件費は何を根拠に決めているのか、例えば開館時間と日数なのか、そういうことを聞いているのかと思いますが。

委員長：これは、後ほどの職員配置計画の部分に関連することかと思われます。指定管理料基準額は全体としてこういう積算になっているということとを頭に描いて順次計画を見ていただきたいと思います。

### 【管理運営方針】

事務局より、選定基準、市の水準、審査の着眼点、応募団体の申請内容を説明。

委員：区域内の住民のためとあるが、この区域とはどこを指すのですか。

事務局：油川市民センターの近隣の方々の利用が多いので、協議会としてはこの言葉で表記したと思われます。

委員：市民センターなのですから区域内という限定をつけることなく、住民のためにとすることの方が適当なのではないですか。

事務局：しっかりと指導してまいります。

委員長：強く指導していただきたいと思います。

### 【地域や関係団体との連携】

事務局より、選定基準、市の水準、審査の着眼点、応募団体の申請内容を説明。

委員：協議会規約にある関係団体とはどういう団体があるのでしょうか。

事務局：老人クラブであるとか、商店会などを視野に入れているものと考えています。現在は、連合女性部や町会女性部を含めて協議会が編成されています。

委員：トマトリア、これは別と考えればいいのですか。

事務局：トマトリアは行政財産の目的外使用という形で運営されているものであり、市では商店会から目的外使用料をいただいている。

#### 【地元雇用への配慮】

事務局より、選定基準、市の水準、審査の着眼点、応募団体の申請内容を説明。

委員：一般公募を基本としていて、地元優先で採用する理由は何ですか。

事務局：非常時等に職員が短時間でセンターに来られる体制をキープしたいとの考えからだと思います。

委員：であれば、一般公募という表現でいいのですか。地区に対して応募をかけるなら、一般公募ではないと思いますが。

事務局：油川地区に対して募集をしているので、非公募ではなく一般公募という言葉を使っているものと理解しております。

委員：大規模災害時等に指定管理者側でやるべき役割等はあるのですか。

事務局：避難所の開設準備という形で、状況確認や夜間の鍵開け等のお手伝いをしてもらったり、非常用物資の置き場所等の案内などをしてもらうことになっています。

#### 【職員等の配置計画】

事務局より、選定基準、市の水準、審査の着眼点、応募団体の申請内容を説明。

委員：図書のレファレンスはどうなっているのですか。

事務局：基本的には市民図書館への取次ぎだけをしていただいております。業務員にレファレンスの能力は求めておらず、本の貸出し・返却を主な業務としています。

委員：シフト表とかはないのですか。

事務局：提出されてはおりませんが、モニタリング等で確認し、適正な配置となっていることを確認しています。

委員：災害マニュアルもありますか。

事務局：あります。

#### 【職員等の研修計画】

事務局より、選定基準、市の水準、審査の着眼点、応募団体の申請内容を説明。

委員：平成23年度の実績報告書では、内部研修を1回しかやっていないことになっていますが。

事務局：おそらく、全員が集合した全体研修のようなものが1回とのことで、このように記入したものと思われます。

委員：教育委員会としては、内部研修とはどのようなものを考えているのか

教えてください。

事務局：全体が集まって行うものだけではなく、定期的に意見交換であるとか、管理責任者と職員がコミュニケーションをとるものも研修であると捉えています。

委員：平成22年度だと18回やっていることになっていますが、次の年は1回なので、この違いはどうなっているのでしょうか。同じ責任者なら同じ考えのはずなのに、管理責任者が代わったのですか。

事務局：この間、管理責任者が代わっています。

委員：どこの市民センターも考え方を横並びにするよう指導していくべきではないでしょうか。

事務局：今後、中央市民センターから指導をきちんとしていきます。

委員長：理解度が違っているのを正すためにも、毎年のモニタリングで考え方の間違いを正していくようにしていくべきと思います。

#### 【施設管理計画】

事務局より、選定基準、市の水準、審査の着眼点、応募団体の申請内容を説明。

委員：再委託の申請は教育委員会にどのようにあがってくるのですか。

事務局：概ね、3月の段階で協議があがってきます。

委員：どういう審査をしてOKをかけるものなのですか。

事務局：業者の選定の仕方等について、随意契約等に偏っていないか、競争性を持ってやっているかという視点も含め内容を見て返答しています。

委員：市では指名業者の資料等があるので分かりますが、指定管理者が依頼した業者が指定業者かどうか、中央市民センターではどうやって判断しているのですか。

事務局：市の資料も参考にしていますし、有資格者を要する検査等については、契約課にも確認したりしています。

#### 【防犯、防災、緊急時の対応】

事務局より、選定基準、市の水準、審査の着眼点、応募団体の申請内容を説明。

委員：実績報告では、平成23年度に防災訓練を年1回行ったとあり、計画では平成25年度以降2回行うとありますが。

事務局：今年度からは12月に1回・年度末までにもう1回行うことを予定しています。

#### 【個人情報保護】

事務局より、選定基準、市の水準、審査の着眼点、応募団体の申請内容を説明。

委員：簿冊処理しているのは分かりましたが、市の文書編纂保存規定みたいな

ものはあるのでしょうか。

事務局：文書目録を作成し、市に準ずるような形で保存年限を決めて、管理するよう指導しています。

#### 【環境保全、負荷低減】

事務局より、選定基準、市の水準、審査の着眼点、応募団体の申請内容を説明。

委員：自動販売機等の子メーターの耐用年数超過問題は大丈夫ですか。

事務局：確認して、更新が必要なものは交換させています。

#### 【市民の平等な利用を確保するための方針】

事務局より、選定基準、市の水準、審査の着眼点、応募団体の申請内容を説明。

委員：施設利用の際の団体登録制度や抽選制度は、他の市民センターと同じですか。

事務局：同じです。

#### 【利用者等の要望等の把握と反映方法】

事務局より、選定基準、市の水準、審査の着眼点、応募団体の申請内容を説明。

委員：地域住民サービスの向上を念頭にとはどう捉えればいいのですか。

事務局：市民センターの利用者は地域住民が多いので、このような言葉の使い方をしているのかと思われませんが、市民センターが広く市民の皆様にご利用される施設であるという意識を持つことをきちんと指導してまいります。

委員：地域とか区域とかではなくて、広く住民や市民というべきです。団体の方に意思確認をして、言葉を統一してもらうことを指導してください。

#### 【サービス向上の対策】

事務局より、選定基準、市の水準、審査の着眼点、応募団体の申請内容を説明。

委員：過去にどんな苦情がありましたか。また、どんな対応をしたのですか。

事務局：主に接遇面での苦情があり、利用者から良くないとされたことをしっかりと受け止め、そう思われぬように改善するよう、その都度指導を行っています。

委員：苦情があれば回答をしているのですか。

事務局：結果として、そういう事実は確認できなかったというものも含めて回答はしています。

委員：それはどういう方法で行っていますか。掲示板等に張り出したりしていますか。

事務局：市民意見であれば、ホームページで回答しています。

委員：協議会がオリジナルに意見に対して回答する活動はやっていないということであれば、改善に向けてやっているという所が分からないので、見劣りする気がします。

委員：やはり、館内に掲示しないと、苦情を出した人がどういう対処をしたのか分からないので、張り出しするべきではないでしょうか。

事務局：結果を掲示板に張り出しているかを再度確認し、やっていないのであれば今後双方で協議してまいります。

#### 【自主事業の実施計画】

事務局より、選定基準、市の水準、審査の着眼点、応募団体の申請内容を説明。

委員：市民センターは公民館ではないので、公民館活動はしなくてもよいものなのでしょうか。

事務局：地域の学習拠点という意味合いで事業等をお願いしており、実質的に区分・区別はしていません。ただ、規模が大きいので、学習機会はより多く提供できると期待しています。

委員：自主事業の予算はどこから出るものですか。

事務局：実行委員会形式で行われており自分達で用意しています。

委員：主催事業の実施はどうなっていますか。

事務局：基本的には計画案を基に進めてもらうこととなります。名称が変わったりすることはありますが、計画案と同様のスケール内容で進めてもらっています。

委員長：5年間同じというのが気になるので、例えばオリンピックの年にはオリンピックに絡んだものであるとか、その年にちなんだ特徴あるものがあればいいと思いますし、市民センター設立の区切りの年であれば、記念行事を自主事業で対応するとか、頭を使った事業計画を作ってくれればと思いますので、そういう指導を行っていただければと思います。

事務局：協議会の企画の中には、油川地区の現地を見ながら行う歴史探訪のようなものもありますし、自主事業では3世代交流などもあります。ご指摘いただいたようなものも、今後は各センターに検討を働きかけていきたいと思っています。

#### 【同種の施設管理業務の実績】

事務局より、選定基準、市の水準、審査の着眼点、応募団体の申請内容を説明。  
(質疑なし)

(3) 審査結果

委員長：採点を集計した結果、青森市油川市民センター管理運営協議会の得点は86.55点となり、最低得点75点を上回っていますが、標準点を満たしていない項目（管理運営方針・職員等の研修計画・防犯、防災、緊急時の対応に関する取組み）があるため、これについては、教育委員会と指定管理者との双方で協議して改善を図るとともに、今後の施設の管理運営に関しても、教育委員会が強く指導・監督するよう要望するとの意見を付した上で、青森市油川市民センター管理運営協議会を指定管理者候補者として選定してよろしいでしょうか。

委員：（全員、異議なし）

委員長：それでは、青森市油川市民センター管理運営協議会を青森市油川市民センターの指定管理者候補者として選定します。